

質問回答書

令和5年5月25日

入札参加者様

公益財団法人 横浜市建築保全公社
設備課長

件名 戸塚高等学校エアハンドリングユニット更新工事(その2)

上記の設計図書に関し、質問がありましたので、次のとおり回答いたします。

	質 問	回 答
1	図M-03 機器表(撤去)及び 図M-04 機器表(新設) エアハンドリングユニットの備考欄に分割可能な寸法が記載されていますが、機器搬入費及び機器搬出費は、この寸法で容積重量を算出し、搬入基準単価を決定して、金額算出されていると考えてよろしいでしょうか。	ACU-R-1 機器寸法(参考):5500×2800×3000H 重量(参考):6000kg ACU-R-2 機器寸法(参考):5500×3000×3000H 重量(参考):7000kg 上記寸法、重量で算出した機器搬入費及び機器搬出費を見込んでいます。
2	設計書6頁 配管設備の細目 支持受け材について、支持受け材とは、断熱支持材(インシュレーションスリパーまたはウレタンバンド)のことと考えられますが、図M-10 屋上配管平面詳細図(改修後)の図中特記事項として、「新設する冷温水管・冷却水管には支持受け材(合成樹脂製)を設置する。」とあります。保温不要な冷却水管の分は積算計上されていないと考えてよろしいでしょうか。	冷却水管の支持受け材は不要として積算してください。
3	設計書8頁 撤去工事の細目 保温撤去について、この項目に配管類の保温撤去、矩形ダクトの保温撤去、消音チャンバー・消音エルボ内貼及びサイレンサーの吸音材の撤去も含んでいると考えてよろしいでしょうか。	配管類の保温撤去、矩形ダクトの保温撤去は保温撤去到に計上しています。なお、消音チャンバー・消音エルボ内貼及びサイレンサーの吸音材の撤去はダクト類撤去の中に計上しています。
		以上